

# ’09 「新政会」の政策提言

## 2009 年度の政策提言の策定にあたって

私たち新政会は、政策提言を活動の柱に取り組んでいます。今年度の政策提言では、過去の進捗を検証し、見直しを行うと同時に、新たな政策を加え、「第2次総合計画」への反映を目指して議論を重ね、まとめた提言書を7月13日に小嶋市長へ提出いたしました。

## 分野別政策提言の概要

### ■総論（総務・企画・財政）

1. 第2次総合計画の策定と着実な事業推進
  - ①「目指す街の姿」に意義と目的を表示
  - ②パブリックコメントへの市民意識を高めるため、出前講座の開催と情報提供手段の拡大を図る政策を  
実行
  - ③事業別数値目標の指標を市民にわかり易く表示
2. 第2次行財政大綱の策定と財政の健全化
  - ①健全な財政運営を目指し、市債発行抑制や行財政改革の具体的目標を表示
  - ②市民からの提案による街づくり制度の創設と、担当課以外の評価委員による事業評価制度の改善
  - ③外郭団体の自主性、自立性を高め、行政に頼らない経営基盤の構築を目指す
3. シティセールスの推進
  - ①静岡市の優位性と他市との比較による PR 戦略の展開
  - ②都市間提携による他市の情報公開による PR 戦略の展開
  - ③市長自らセールスマンとして静岡ブランドの売り込み展開
4. 東京事務所の充実
  - ①観光・企業誘致専門職員の採用
5. ワークライフバランス事業の推進
  - ①仕事と生活の調和を実現している企業を社会的に評価するシステムの構築
  - ②多様な働き方に対応した保育サービスの充実
  - ③地域の実情に応じた育児、介護等を行う家族を支える社会基盤の整備
6. 区の特性を活かしたまちづくりの推進
  - ①市民参加による区の魅力づくりに関する行動計画策定と見合った予算の確保



### ■健康・福祉

1. 子どもを産み育てる環境づくりの推進
  - ①市営住宅の子育て世帯優先入居枠の拡大と特定優良住宅子育て支援の倍増と  
民間住宅入居者への子育て世帯補助制度の充実
  - ②幼児の待機児童解消のために幼稚園施設の利活用を検討し、小学生の放課後児童クラブ待機者へは放  
課後子ども教室を拡大して、地域で対応できるシステムを構築。また、夜間、病児、病後児保育のニーズ  
にあった補助制度等の確立を目指す
  - ③駿河区への中央子育て支援センターと清水区への児童館整備計画の確立
  - ④医療費助成制度の外来分を中学3年生まで拡大

## 2. 高齢者、障害者対策事業の充実

①全地域への地区社協設立整備の計画的推進とトイレの洋式化など施設のバリアフリー化の計画的整備の推進

②施設のニーズに合った整備計画を随時見直し、整備を着実に実行する

## 3. 医師不足等「病院問題」への対応

①新急病センターの早期建設と由比蒲原地区の救急体制のあり方検討および、消防ヘリを救急車の利用が可能な装備と隊員の設置

②県立大学への医学部増設に向けた可能性調査の実施

③一家一医院制度の検討と電子カルテ化による病院間の連携強化



## 4. 「健康都市宣言」対応事業の推進

①2峠6宿の観光資源をハイキングコースとして整備する計画の策定

②河川空間をスポーツ広場として整備し、バイオトイレ、駐車場などの整備を計画的に進め、市民が利用しやすい予約システムの見直しを行う

③「健康都市宣言」を決議し、その中で食育、生活習慣病、スポーツ促進等の推進計画を策定

## ■文化・学習

### 1. 駿府の歴史資料保存事業の推進

①駿府城型歴史博物館の建設検討会議の設置および歴史的資料の保存に関する仕組みづくりの推進

### 2. 豊かに学べる教育環境の整備

①小学校1・2年生から少人数学級を開始し、段階的に全学年へと移行するための実施の計画策定

②多様性をもつ児童への教育的ニーズに対する非常勤職員の増員対応メニューを創設し、保護者と教育現場の要求対応

③校舎の老朽箇所に対する整備

④保育ニーズに対応するため、安東幼保園の経過を踏まえた評価委員会の設置と幼保園の拡充計画策定および幼稚園への保育機能追加協議

⑤天然芝の導入に対する課題の対応策の確立

⑥隣接する小中学校の統廃合と一貫教育の研究会の立ち上げ

### 3. 学校応援団事業の充実

①全ての子どもが部活動の選択が出来る環境支援に対応した指導員数の抽出増員と待遇改善

②学校ごとの職場体験システムを市教委主導へのシステム移行とマニュアル作成

### 4. 地域に開かれた学校事業の推進

①中山間地、市街地の学童交流学习事業の定期的実施と幼稚園、小学校の保護者対象「子育て教育」事業の実施

### 5. 浅間神社周辺「歴史的街づくり事業」の推進

①浅間神社周辺のまちづくり検討委員会を設置



## ■生活環境・防災

### 1. 地球温暖化対策事業（7つのリーディングプロジェクト）の推進

①公共施設へ「エコモニター」を設置して節電の見える化を計画的に実施と節水バルブへの付け替え拡大

- ②公共施設への太陽光発電システム設置拡大
- ③遮熱性舗装と路盤改良の切り替え計画策定
- ④公共施設の空調や省エネ機器材への切り替え更新計画の策定
- 2. 循環型社会に向けた事業の推進
  - ①資源回収システムの見直しと市民への周知徹底
  - ②間伐材と学校給食の残飯によるバイオマス利用の研究
  - ③雨水再利用システムの利用拡大計画の策定
- 3. 森林整備の推進
  - ①放置竹林環境ハザードマップの策定および地権者の竹林管理放棄に対するガイドライン策定
  - ②間伐材を割り箸やガードレールなどへの利用促進に向けたガイドライン策定
- 4. 地震・防災対策の充実
  - ①各行政区と各支所の重点地域に災害ボランティアコーディネーターの設立と支援
  - ②姉妹都市・友好都市との災害時救援協定の強化と定期的情報交換の実施
  - ③ひと部屋耐震（シェルター耐震）に対する耐震補助の拡大
- 5. 市民サービス窓口の充実
  - ①自動交付機の設置場所拡大と大型商業施設への自動交付機設置の検討と、フレックスタイム制導入によるサービスコーナー利用時間の拡大、休日開庁の実施
- 6. 喫煙マナーの向上と分煙の推進
  - ①喫煙者の権利も確保するという観点から禁煙エリア周辺に喫煙ブースの設置に向けた取組みを実施
  - ②公共施設への快適な喫煙室設置を計画的に実施

## ■産業・経済

- 1. 商業の活性化によるイベント事業の積極的推進と既存施設を活用した集客と定着
  - ① 祭日には青葉公園等で大道芸などを、年間を通じて開催するイベントの開催で、集客と定着を図る事業の展開
  - ②市内全域でのスピードくじ事業等の毎年開催を検討し実施
- 2. 産業支援対策事業の推進
  - ①企業OBを活用した技術開発支援事業の実施と産学共同事業への開発支援拡大充実
  - ②インター付近の企業誘致に対するインフラ整備支援、および赤字決算となった中小零細企業への事業所税相当分の還付制度を検討
- 3. 清水区ウォーターフロント構想事業の推進
  - ①清水駅と日の出間の旧三保線跡地を利用したイルミネーションや、屋台などによる遊歩道の整備と併わせて、LRTなどによる循環路線事業の計画策定
  - ②江尻漁港を商港区へ分区変更と、管理権限を県から市へ譲渡、また、市民の港としての利活用整備計画の策定
  - ③清水港ビジョンを港湾計画へ位置づけ、港の浄化方法の早期確立を目指す
- 4. 国際観光都市静岡の推進
  - ①観光課を部に昇格し、観光戦略計画の行動指針を策定し実施
  - ②東京事務所の活用と、旅行会社との連携による観光戦略およびフィルムコミッション強化
  - ③日本平公園整備計画の事業前倒し



④日本語、英語、韓国語、中国語の4ヶ国語表示を駅周辺と中心市街地から実施

## 5. 農林水産業政策の充実

①「目指せ、茶どころ日本一条例」の具現化

②担い手育成事業への積極的支援と農林水産業で生活できる仕組みづくり事業への支援

③地産地消の仕組みづくりと、市内の特産商品（お茶など）を選定して安定供給  
するような事業や、少量生産へも対応した事業の展開

## ■都市基盤

### 1. 公共交通対策事業の推進

①市内公共交通網の利用者実態調査とニーズ調査の実施

②新公共交通システム検討協議会の立ち上げ

③自主運行バス実施地域での試験運行を目指す

④実現の可能性がある清水駅から日の出間の新交通システム導入に向け、  
問題点の早期解決に向けた取組み強化



### 2. 新東名・中部横断道開通に伴う対策事業の推進

①新東名インター付近の物流センター開発用地可能性調査と具現化に向けた  
事業計画の策定

②中山間地土地利用ガイドラインに沿った事業の実施計画の策定

③高速道路開通時期に間に合うようにアクセス道路整備事業の前倒しと、静岡SAへのスマートインター  
ー設置に伴う周辺整備の策定

### 3. 大規模公園のニーズ調査と整備に向けた計画の策定

①秋葉山公園、城北公園等、大規模公園の駐車場拡大と船越公園の大型駐車場整備  
計画策定、および公園管理方法の検討

②市街化区域内500㎡以下農地の街区公園化事業の推進

③海釣り公園の開園時間を弾力的に変更出来る条例改正と棧橋から入場出来るような  
駐車場確保

### 4. 「東静岡駅」地区周辺整備事業計画の促進

①草薙体育館の移転候補地として東静岡駅市有地への多目的アリーナ建設を  
県に積極的要望

### 5. 保存樹木・樹林補助制度事業の充実

①現在指定されている樹木を含め、保存樹木の保存管理助成制度の確立

### 6. 都市機能道路拡充整備の推進

①幹線道路の右折帯設置に向けた整備計画の策定

②交差点のすみ切り確保に関する土地取得助成制度の確立

### 7. 市内JR駅のバリアフリー化

①第1次計画として草薙駅と安倍川駅の整備

②第2次計画として興津駅、用宗駅、由比駅、蒲原駅、新蒲原駅の計画的整備促進

### 8. 市民の利便性向上に向けた新駅設置の推進

①静鉄大坪駅の新設に向けた企業交渉の継続と周辺整備計画の策定

### 9. 地籍調査事業の推進

①用地買収が必要な事業予定地区を優先に地籍調査事業を積極的に実施し

②地籍調査課を設置して実施率を全国平均まで上げることを目指す